

独立行政法人国立がん研究センター理事会（平成 23 年度第 12 回）議事録

日 時 平成 24 年 3 月 23 日（金）10：00-11：30
場 所 独立行政法人国立がん研究センター 第 1 会議室
出席者 嘉山孝正理事長 新井一理事 岩坪威理事 町田睿理事 長崎武彦監事
久道茂監事

議事概要

I.理事会（平成 23 年度第 11 回）議事録の確認

- ・資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を新井一理事と長崎武彦監事をお願いした。

II.報告事項

1.平成 24 年における長期借入金計画及び償還計画について

- ・平成 24 年度の長期借入金計画案及び償還計画案について、3 月 22 日に開催された厚生労働省独立行政法人評価委員会高度専門医療研究部会において説明し、了承された旨、資料により説明がなされた。

2.研究費不正使用防止計画の策定状況について

- ・岩坪理事（研究・評価担当）より、昨年 10 月に発足した適正経理管理室の活動状況、研究費不正使用防止計画案の概要について、資料により説明がなされた。なお、4 月以降も研究担当の新理事を室長とし、引き続き研究費の適正な執行を強化していくこととされた。

3.月次決算について

- ・4～2 月分の月次決算の状況について、損益計算書、貸借対照表及びキャッシュフロー推移表により報告された。

4.病院運営状況報告について

- ・中央病院・東病院 2 月分及び 4～2 月累計の診療費請求額、患者数、病床稼働率等が報告された。

5.その他

- ・3 月 9 日に顧問会議が開催され、顧問の先生方より独法移行後 2 年間の改革について高い評価をいただいたことが報告された。
- ・前回理事会で提案された年度末賞与の支給については、支給条件を満たしていない

ことが報告され、支給しないこととされた。

Ⅲ. 審議事項

1. 24年度事業計画について

- ・ 24年度の年度計画案について説明がなされ、資料のとおり了承された。なお、現時点ですでに中期計画の数値目標を超す実績を挙げている項目については、中期計画を上回る目標設定としていることが説明された。

2. 公務員の給与削減に関する閣議決定を踏まえた給与改定について

- ・ 公務員の給与削減に関する閣議決定を踏まえた給与改定の方向性について説明がなされ、閣議決定の要請を考慮し、人事院勧告相当分については5月給与から引き下げるとともに、過去分は夏の賞与で調整することとし、給与臨時特例分については人材確保に重大な影響があることから、他のNCや国立病院、国立大学等の状況も参考にして、改めて新年度に検討することと了承された。

3. その他

- ・ 新井理事より、嘉山理事長に対する名誉総長の称号の授与が提案され、2年間の業績に照らし、名誉総長の称号の授与が相当であると満場一致で了承された。事務局より名誉総長等の称号の授与に関する規程が説明され、理事長が授与することとされているため、本件については現理事会からの申送り事項とし、新体制となる次回理事会で改めて審議する手順をとることとされた。